

所 属 弓ヶ浜水産 株式会社（養殖部淡水課）

氏 名 わかすぎ しょう  
若 杉 祥 （38 歳）

漁業種類 ギンザケ養殖



### ～弓ヶ浜水産を支える責任感の強い仕事人！～

ギンザケが卵から孵化した直後の一番不安定な時期の面倒を見る若杉さん。若杉さんには、弓ヶ浜水産のギンザケ養殖事業を左右する重要な仕事を任せられている。稚魚からある程度大きく成長するまでは、温度管理をしっかりとしないと、すぐに死んでしまうというのだから、毎日気が抜けない。

稚魚の養殖場は山の中にあり、冬場は雪が積もり世話に行くのも一苦勞。しかし、若杉さんは、「生き物相手だから雪なんかで休んでいられないよ。ギンザケたちが待っているのだから」と語る。寒さや雪にめっぽう弱い私は聞きながら、ただひたすらに感服した。

11月から12月にかけて、ギンザケたちの飼育場所を海へと移す。何万匹というギンザケを輸送しないとイケないため、この時期が一番大変だそう。これまで手塩にかけて育てたギンザケたちがいなくなってしまう寂しさと、仕事を成し遂げた達成感とが混在する。気が抜けない日々が続くのは生物を育てる人の宿命だが、責任感の強い若杉さんに任せておけばきっと安心だろう。

### ～鳥取の海、山、最高！～

鳥取に来るまでは東京で仕事をしていた若杉さん。思い切って1ターンで家族と一緒に鳥取へ。それまで持っていた鳥取の印象と、こっちに来てからの印象は180°違うものだった。「なんと言っても自然がキレイで、大山という美しい山とキレイな日本海がすぐ近くにある」とイキイキ話す。大のアウトドア好きな若杉さんにとって、こんなステキな場所はない。休日には海へカヤックに乗って釣りへ、また家族と一緒に大山登山へと鳥取の大自然を堪能している。

（文責：永島 宗弥）